

エコアクション21

# 環境活動レポート

第60期(2015.6.1～2016.5.31)



# 1. 事業の概要

## 1. 事業所名及び代表者名

株式会社エヌ・ビー中根屋  
代表取締役社長 増田真司

## 2. 所在地(本社事務所)

〒422-8585 静岡県静岡市駿河区有東二丁目2番20号

TEL:054-283-1651

FAX:054-284-8585

URL:http://www.nakaneya.com

Eメール:office@nakaneya.com



## 3. 対象事業所及び所在地

本 社	静岡県静岡市駿河区有東二丁目2番20号
商品センター	静岡県静岡市駿河区有東二丁目2番20号
富士営業所	静岡県富士市瓜島町149番地の1
静岡営業所	静岡県静岡市駿河区有東二丁目2番20号
藤枝営業所	静岡県藤枝市高洲1丁目16番20号
袋井営業所	静岡県袋井市山科2513番地の12

## 4. 環境管理責任者及び担当者氏名、連絡先

環境管理責任者 常務取締役

福島修三 [fukushima@nakaneya.com](mailto:fukushima@nakaneya.com)

環境管理事務局 総務部 藤井俊之 [fujii@nakaneya.com](mailto:fujii@nakaneya.com)

増岡明美 [masuoka@nakaneya.com](mailto:masuoka@nakaneya.com)

(連絡先) TEL:054-283-1651

FAX:054-284-8585

## 5. 事業の内容

軸受及び関連品、油空圧機器、伝導機器、電気機器、制御機器、省力化機器の販売



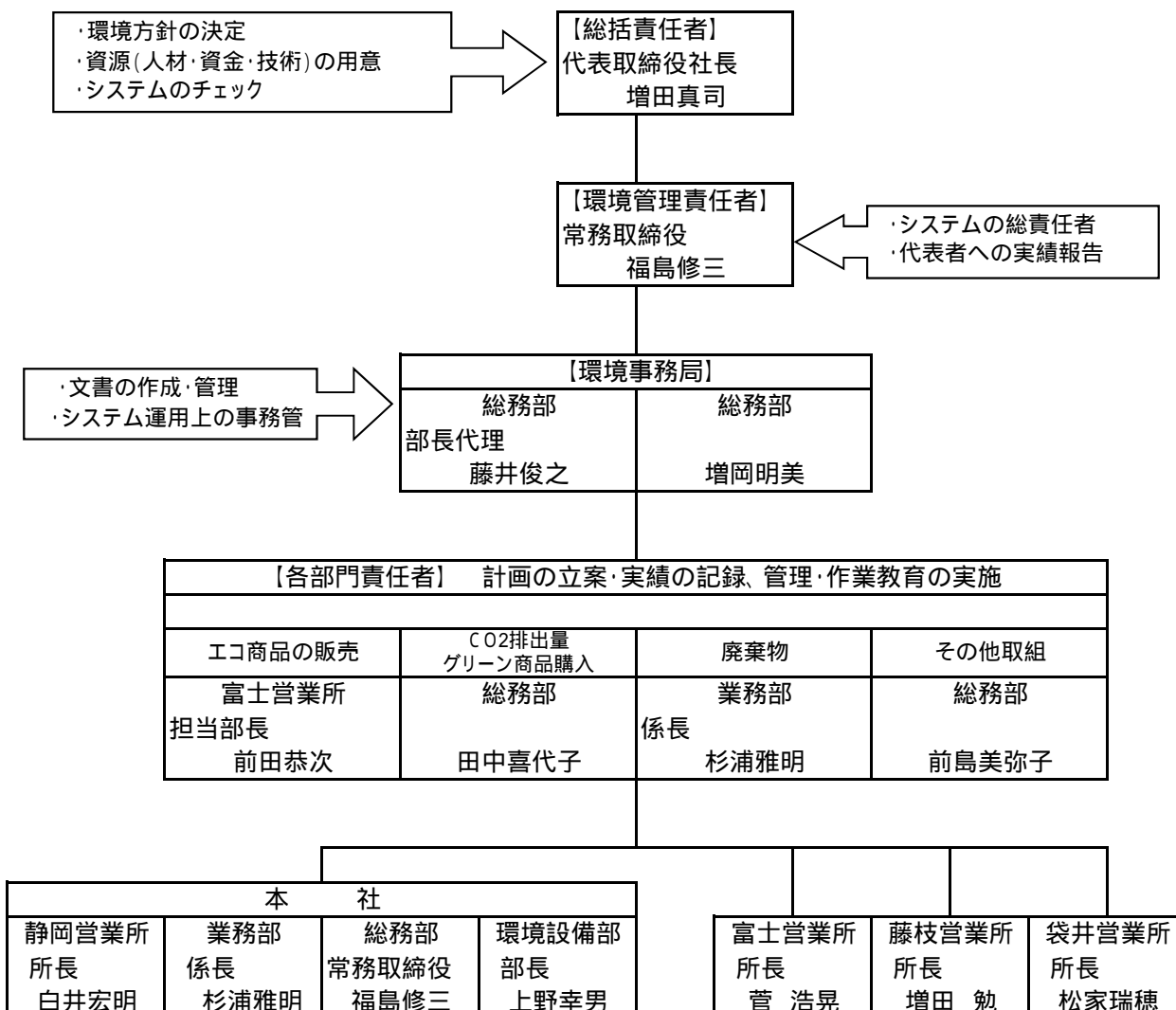
## 6. 事業の規模

活動規模	単位	第58期	第59期	第60期
		2013年度	2014年度	2014年度
売上高	百万円	4,780	5,435	5,535
従業員	人	65	66	69
敷地面積	m <sup>2</sup>	2871.71	2871.71	2871.71

注) 每期: 6月1日 ~ 翌年5月31日

注) 従業員数は每期5月31日時点の人数とする

## 2. 実施体制図



作成日 2006年10月 1日  
改定日 2011年 6月 1日  
株式会社 エヌ・ビー中根屋  
代表取締役社長 増田真司

### 環境方針

#### 環境基本理念

企業活動を通して、  
社内環境保全  
地域社会への環境保全の働きかけ  
地域環境との共生  
社会の調和ある発展に貢献

上記を経営の重要課題の一つとして、一人ひとりが  
努力いたします。

1. 当社の事業活動を通して、下記の各分野において  
環境への配慮に努めます。
  - (1) 環境にやさしい製品の販売及び顧客に対する  
環境情報の提供
  - (2) グリーン製品の販売・購入・サービスの推進
  - (3) 物流での省資源・省エネルギー化
  - (4) 会社の紙・ごみ・水・電気の削減
2. 環境関連の法規制を遵守し、地域社会との協調に  
努め、企業の社会的責任を果たします。
3. この環境方針を全社員に周知し、環境活動レポート  
と共に一般にも公表し、その達成に努めます。

## 4. 環境目標と実績

### 1. 環境負荷の状況(全社計)

項目				2013年度	2014年度	2015年度	
1	電力	二酸化炭素排出係数(CO2/kwh)		東電...0.522 中電...0.509	東電...0.496 中電...0.494	東電...0.496 中電...0.494	
		使用量 (kwh)	目標値	東電	20,133	19,931	19,731
			実績	東電	16,678	11,951	12,668
		CO2排出量 (Kg-CO2)	目標値		58,825.22	56,308.43	55,744.87
			実績		48,806.45	44,840.07	43,579.34
			対目標値		10,018.77	11,468.36	12,165.53
2	ガソリン 軽油	使用量	目標値	ガソリン	82,576.18	81,750.41	80,932.90
			実績	ガソリン	76,852.51	76,297.32	75,947.69
		CO2排出量 (Kg-CO2)	目標値		198,098.47	196,117.46	194,156.26
			実績		180,892.67	179,209.01	177,980.28
			対目標値		17,205.79	16,908.45	16,175.98
			対目標値		220	269	325
3	水道	使用量 (m <sup>3</sup> )	目標値	774	766	758	
			実績値	994	1,035	1,083	
			対目標値	220	269	325	
4	廃棄物	廃棄量 (m <sup>3</sup> )	目標値	8.50	8.30	8.10	
			実績値	2.00	9.14	2.80	
			対目標値	6.50	0.84	5.30	
5	環境にやさしい 製品の販売	販売金額 (千円)	目標値	25,518	26,793	28,132	
			実績値	19,300	18,711	23,745	
6	グリーン商品 の購入	購入金額 (品目)	目標値	22/40	23/40	24/40	
			実績値	32/40	32/40	32/40	

廃棄物・・・プラスチック類・木くず

### 2. 単年度及び中期目標

		単位	2008年度 基準年	2016年度 目標	2017年度 目標	2018年度 目標	
電力	東電	使用量	kwh	21,173	19,533	19,337	19,143
	中電	使用量	kwh	99,818	92,102	91,180	90,268
	CO2排出量		kg/CO2	54,267.50	55,186.74	54,634.07	54,087.32
ガソリン		使用量		86,831.81	80,123.57	79,322.33	78,529.10
軽油		使用量		2,558.25	2,360.59	2,336.98	2,313.61
CO2排出量		kg/CO2	208,307.66	192,214.68	190,292.51	188,389.57	
年間CO2排出量		kg/CO2	262,575.16	247,401.42	244,926.58	242,476.89	
対前年比		kg/CO2		-15,173.74	-2,474.84	-2,449.69	
廃棄物	使用量	m <sup>3</sup>	9.5	7.9	7.7	7.5	
環境にやさしい製品の販売		千円	-	29,538	31,014	32,564	
グリーン商品の購入		品目		25/40	26/40	27/40	

二酸化炭素排出係数 電力 東京電力 0.496kg-CO2/kwh 中部電力 0.494kg-CO2/kwh  
ガソリン 0.0671kg-CO2/ \*34.6  
軽油 0.0687kg-CO2/ \*38.2

## 5. 主要な環境活動計画の内容

### 1. 二酸化炭素排出量を毎年1%以上削減する

#### (1) 電力

空調機器による電力の削減

- ・空調温度設定の徹底(冷房時28℃、暖房時20℃)
- ・エアコンフィルター掃除の実施(月一回)
- ・扇風機を併用して効率よく部屋の温度を調整
- ・空調機器の状態の把握

電灯による電力の削減

- ・不在箇所・不要箇所の証明の消灯を徹底
- ・省エネタイプの電灯への切替

その他

- ・外出時はパソコンの電源OFF。長時間席を離れるときはモニターの電源OFF。
- ・パソコンモニターのECOモードの設定
- ・省エネタイプの電化製品の購入



#### (2) ガソリン・軽油

エコドライブ10の推進

- ・交通事故・違反ゼロ運動の実施
- ・交通事故対応マニュアルの作成

車両週報の記入・提出の徹底

- ・ガソリンの給油時に燃費の確認
- ・1ヶ月間の走行距離・給油量を把握

車両状態の把握

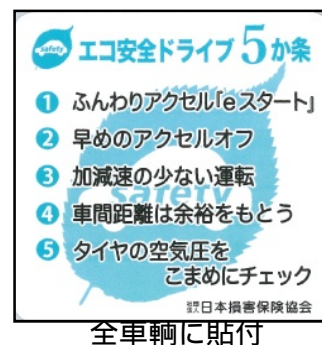
- ・メンテナンス契約による点検の実施
- ・タイヤの状態の確認

- ・走行距離や燃費の確認

計画的な車両の買替

- ・車両状態を見極めて車両の買替
- ・エコカーへの買替推進

節水に心がけ水の垂れ流しをしない  
定期的な水漏れの点検



### 3. 廃棄物発生量を把握し毎年2%以上の削減をする

- ゴミの分別・リサイクルの徹底
- 仕入先と梱包材の減量化に取り組む
- FAXの利用からメール活用でコピー用紙の削減
- 洗剤などは詰め替え可能な商品を購入する
- 割り箸などの使い捨て商品を使わない
- 産業廃棄物の適正処理



### 4. 環境にやさしい製品の販売及び顧客に対する環境情報の提供(毎年5%以上の販売金額の増加)

- 各種展示会における省エネ商品の展示及びPR活動
- 各種カタログ、パンフレット等による省エネ商品の情報提供
- 既存商品より省エネ対応商品への置換えの推進
- 省エネ商品の取扱いの拡大

### 5. 環境にやさしい商品の積極購入(毎年1品目以上グリーン商品への切替)

- 洗剤等は詰め替え商品を購入
- 文具・洗剤等については環境負荷の少ないグリーン商品に切り替え
- 電化製品については消費電力を考慮して購入
- 使用量の削減

### 6. その他の取り組み

#### (1) 地域環境整備への協力

- ・小さな親切運動への参加
- ・古切手の回収
- ・毎週水曜日の環境美化活動



#### (2) 社員への教育活動

- ・朝礼時の『環境方針』の唱和
- ・毎月1回のエコ会議の実施
- ・計画的な社内・社外研修の実施

#### (3) 社内整備

- ・浄化槽の定期点検・清掃
- ・消火設備の点検



# 6 . 取組結果の評価

## 1. 二酸化炭素排出量の削減

	評価
--	----

目標値に対する達成状況(基準年の数値を基に毎年1%以上の削減)

(kg-co2)

<b>CO2排出量 合計</b>	<b>全体</b>	<b>目標値</b>	<b>実績</b>	<b>対目標値</b>
	2013年	256,923.69	229,699.12	27,224.57
	2014年	252,425.96	224,049.08	28,376.88
	2015年	249,901.13	221,559.62	28,341.51

<b>電力による CO2排出量</b>		<b>目標値</b>	<b>実績</b>	<b>対目標値</b>
	2013年	58,825.22	48,806.45	10,018.77
	2014年	56,308.43	44,840.07	11,468.36
	2015年	55,744.87	43,579.34	12,165.53

<b>ガソリン等による CO2排出量</b>		<b>目標値</b>	<b>実績</b>	<b>対目標値</b>
	2013年	198,098.47	180,892.67	17,205.80
	2014年	196,117.53	179,209.01	16,908.52
	2015年	194,156.26	177,980.28	16,175.98

### (1) 電力による削減

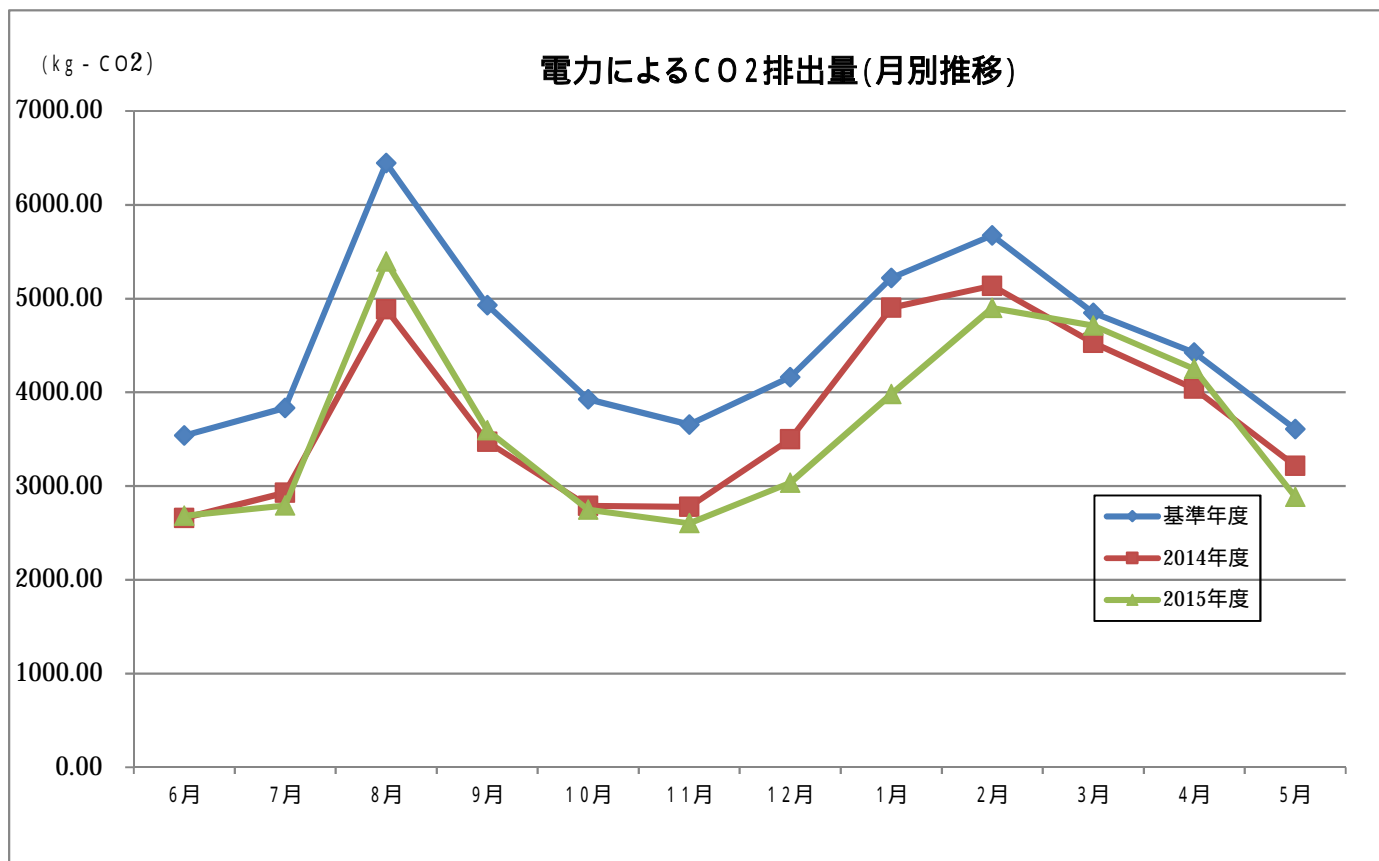
- 空調機器による電力の削減
  - 室内温度確認後のスイッチONの習慣
  - 空調設定温度の徹底(冷房28 暖房 20 )
  - 飛散防止フィルム(UVカット、断熱効果あり)の貼付工事(本社 1階)
- 電灯による電力の削減
  - 照明LED化工事(袋井営業所)
- その他の取組
  - 省電力機能の複合機への買替(6箇所)

### [二酸化炭素排出係数]

(2008年) 中部電力・・・0.470      東京電力・・・0.425  
 (2014年) 中部電力・・・0.373      東京電力・・・0.406      (2015年) 中部電力・・・0.509      東京電力・・・0.521

		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
基準年度	東電(kw)	1119	1190	2192	1975	1548	1232	1853	2205	2364	2184	2063	1248
	(kg-CO2)	467.74	497.42	916.26	825.55	647.06	514.98	774.55	921.69	988.15	912.91	862.33	521.66
	中電(kw)	6751	7332	12154	9018	7205	6908	7445	9446	10302	8647	7827	6783
	(kg-CO2)	3071.71	3336.06	5530.07	4103.19	3278.28	3143.14	3387.48	4297.93	4687.41	3934.39	3561.29	3086.27
		3539.45	3833.48	6446.33	4928.74	3925.34	3658.12	4162.03	5219.62	5675.56	4847.30	4423.62	3607.93
2014年度	東電(kw)	709	710	983	758	642	798	1002	1349	1521	1376	1287	816
	中電(kw)	4671	5218	8906	6269	5004	4827	6079	8568	8869	7783	6887	5689
	(kg-CO2)	2659.14	2929.85	4887.13	3472.85	2790.41	2780.35	3500.02	4901.70	5135.70	4527.30	4040.53	3215.10
2015年度	東電(kw)	679	705	1081	906	721	771	1052	1155	1710	1751	1300	837
	(kg-CO2)	336.78	349.68	536.18	449.38	357.62	382.42	521.79	572.88	848.16	868.50	644.80	415.15
	中電(kw)	4748	4942	9836	6369	4839	4496	5088	6898	8200	7782	7299	5001
	(kg-CO2)	2345.512	2441.348	4858.984	3146.286	2390.466	2221.024	2513.472	3407.612	4050.8	3844.308	3605.706	2470.494
		2682.30	2791.03	5395.16	3595.66	2748.08	2603.44	3035.26	3980.49	4898.96	4712.80	4250.51	2885.65





## (2) ガソリン・軽油による削減

エコドライブ10の推進(安全運転推進)

交通事故ゼロ運動の実施

10件の事故の発生

車輛管理

車輛週報の記入・提出の徹底

月末給油・メーターチェック、燃費の把握

エコドライブチェックの実施

定期的な車輛点検の実施

車輛の買替

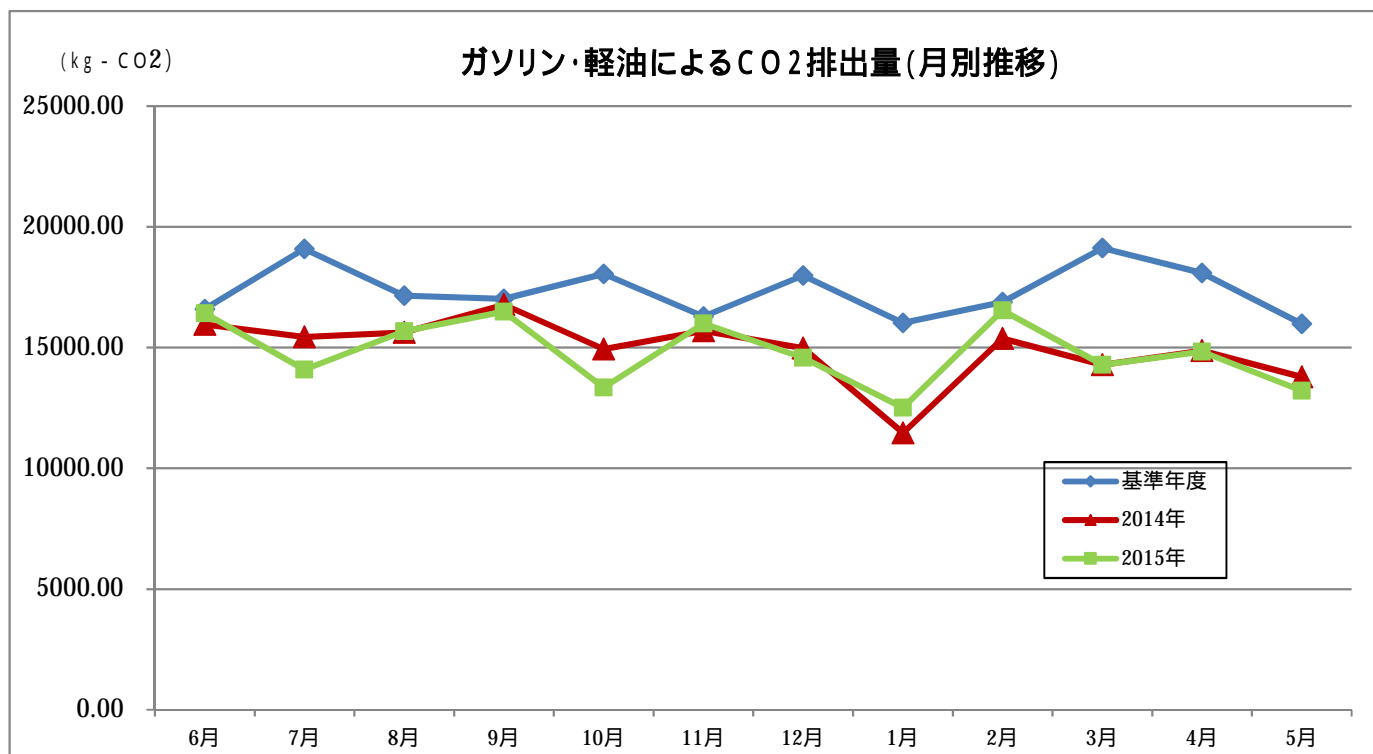
普通乗用車からハイブリッド車 1台

バンタイプからハイブリッド車 1台

バンタイプ 5台買替

	2013年	2014年	2015年
走行距離(km)	997704	1036866	1090151
車輛台数(台)	39	43	45
燃料使用量( )	77,792.66	77,087.07	76,578.54
CO <sub>2</sub> 排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	180,892.67	179,209.01	177,980.28
車輛1台当たりのCO <sub>2</sub> 排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	4638.27	4167.65	3955.12
車輛1台当たりの平均燃費(km/ )	12.83	13.45	14.24

実施責任者: 田中		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
基準年度	ガソリン( )	6878.74	7902.81	7161.21	7172.41	7564.92	6849.79	7464.70	6592.48	7061.48	8011.04	7544.67	6627.56
	軽油( )	238.20	284.72	202.39	139.01	189.51	149.40	250.73	272.21	186.16	199.60	219.95	226.37
	(kg-CO2)	16595.21	19094.84	17157.03	17016.71	18060.51	16294.96	17988.50	16019.87	16882.90	19122.73	18093.38	15981.01
2014年	ガソリン( )	6782.04	6629.34	6657.21	7141.73	6377.30	6701.31	6391.36	4891.39	6521.11	6049.09	6328.33	5827.11
	軽油( )	81.08	18.00	68.01	75.06	51.00	50.01	55.05	42.00	92.13	93.02	66.48	97.91
	(kg-CO2)	15958.37	15438.31	15634.26	16777.65	14939.76	15689.41	14983.03	11466.37	15381.58	14288.05	14866.70	13785.52
2015年	ガソリン( )	6972.99	6009.68	6686.71	7062.17	5606.45	6875.58	6249.66	5332.90	7070.60	6121.35	6335.76	5623.84
	軽油( )	87.54	53.08	58.55	34.00	126.00	12.00	27.00	51.00	48.66	29.00	46.00	58.02
	(kg-CO2)	16418.65	14091.73	15677.92	16485.19	13346.94	15994.25	14580.44	12515.02	16543.23	14287.80	14830.20	13208.91



## 2. 環境にやさしい製品の販売及び顧客に対する環境情報の提供

評価

×

4月 ツインメッセ静岡 大展示場にてテクノフェア開催

ロボットを中心とした、最新鋭のパーツ・システム・省エネ機器・環境機器の展示

メーカー講師による基礎講座に加えミニセミナー7講座を開催

メーカーテクニカルサービスカーによる製品取扱いの実演

ユーザーでの展示会の実施

住友BS活動の実施(設備診断を行い、老朽化等で効率が悪くなっている部品について効率の良い製品を提案する活動)

### 3. 廃棄物発生量の削減

評価	
----	--

3R運動の推進  
 テクニカルセンター・一番町旧本社の保存書類・不用品の廃棄  
 分別基準の把握(自社基準・市町村基準)  
 廃棄物の適正処理(マニフェストの発行・保管)  
 市町村への産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
産業廃棄物の種類	廃プラ 木くず 混合物											
排出量(m <sup>3</sup> )	2.8											

### 4. 環境にやさしい商品の積極購入

評価	
----	--

エコマーク月製品の積極購入  
 男性社員用ジャンパー・オフィスチェア  
 展示会用品のグリーン商品購入  
 来客用ペットボトル飲料・スティックシュガー・ミルク等

### 5. 水資源の使用量・排水量の削減

評価	
----	--

(単位:m<sup>3</sup>)

使用量	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計
富士	19		22		19		25		20		24		129
本社	55		56		58		60		59		64		352
藤枝	17		20		20		19		20		27		123
袋井	14		13		10		12		12		10		71
テクニカル	34		34		34		34		34		34		204
一番町	34		34		34		34		34		34		204

藤枝・袋井・・・浄化槽設置

### 6. その他の取り組み

評価	
----	--

小さな親切運動の参加  
 社内の消火設備・浄化槽点検の実施  
 メーカー研修の参加・資格の取得  
 社内PDCA研修(年間12回)実施

## 7. 次年度の取組内容

### 1. 二酸化炭素排出量 毎年1%以上削減

電力使用量の削減

日々の電力使用量の管理  
エコ会議の提案・改善事項を各拠点へ展開  
空調機器・省エネ電灯等の設備改善

車輛の燃費向上

車輛状態を把握・E C Oカーへの積極買替  
エコドライブの推進  
安全運転への取組

### 2. 水資源の使用量・排出量 毎年1%以上削減

節水の心掛け

水漏れ等のトラブル防止・修理  
浄化槽の定期点検の実施

### 3. 産業廃棄物 毎年2%以上の削減

3 R・5 S運動の推進

保存書類の見直し、データ化

廃棄物の適正処理(マニフェストの発行・保管)

市町村への産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出

### 4. 環境にやさしい製品の販売及び顧客に対する環境情報の提供

ユーザーへの省エネ製品PR活動の強化

(費用対効果を明確にしたPRの実施)

省エネ製品の取扱いの拡大

設備に合わせた省エネ効果の高い提案の実施

社内・メーカー研修による省エネ製品に対するスキルアップ

### 5. 環境にやさしい商品の積極購入

環境にやさしい商品への切替

消耗品の無駄な購入、使用を減らす

### 6. その他の取り組み

地域環境整備への協力

社員への教育活動

社内設備の点検・改善

## 8. 環境関連法規

### 1. 適用となる主な環境関連法規

遵守義務を伴う環境法規は次の通りです。

【評価日:2016年7月1日 実施者:福島】

法規制等の名称	条項	規制概要	適用詳細	適用部門	対応の要否			遵法評価内容	評価結果
					届出	資格者	記録		
廃棄物処理法	3条	事業者の責務	廃棄物の適正処理	全社	否	否	否		
			国・公共団体の施策への協力	全社	否	否	否		
	11条	産業廃棄物の処理	事業者の責任にて自ら処理	全社	否	否	否		
			12条	産業廃棄物の保管基準	飛散、流出、地下浸透の防止	全社	否	否	否
	保管場所に掲示板(60×60cm以上)	事務局			否	否	要	設置済	
		産業廃棄物の委託基準	運搬、処分許可業者との委託契約	事務局	否	否	要	契約書保管	
			契約書に許可証の写しを添付	事務局	否	否	要	許可証写し保管	
		産業廃棄物管理票	契約書は契約終了日から5年間保存	事務局	否	否	要	保管確認	
			管理票(マニフェスト)の交付	事務局	否	否	要		
			運搬受託者 10日以内に受領(B2票)	事務局	否	否	要		
			処分終了後90日以内に回収(D票)	事務局	否	否	要		
			最終処分後180日以内に回収(E票)	事務局	否	否	要		
			管理票の写しを5年間保存	事務局	否	否	要	保管確認	
			産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	事務局	要	否	要	提出済	
家電リサイクル法	6条	特定家庭用機器のリサイクル (TV・冷蔵庫・エアコン 洗濯機、パソコン)	可能な限りの長期間使用(事業者)	全社	否	否	否		
			廃棄時、有料にて適切な引渡し	事務局	否	否	要	確認済	
フロンガス排出抑制法	14条	事業者の責務	特定製品のフロン類の適正処理	事務局	否	否	要		
自動車 リサイクル法	8条	自動車所有者の責務	使用済自動車の業者への引渡し	全社	否	否	要	確認済	
			エアコンのフロン類の適正処理	全社	否	否	要	確認済	
浄化槽法	10条	浄化槽管理者の義務	定期保守点検・清掃の実施	藤枝	否	否	要	実施済	
				袋井	否	否	要	実施済	
	11条	定期検査	年1回の法定点検の実施	藤枝	否	否	要	実施済	
				袋井	否	否	要	実施済	

### 2. 違反・訴訟等

過去3年間、当社の事業活動において関係当局からの法令違反の指摘はありませんでした。  
 本社及び各営業所周辺住民からの環境に関する苦情はありませんでした。  
 環境に関する訴訟はありませんでした。

## 9. 代表者による全体評価と見直し

当社は「エコアクション21」の認証を取得して9年を経過し、省エネルギー推進など環境活動への取り組む姿勢は漸次深まってきておりますが、まだまだ推進していかなければならないところが見受けられ、今まで以上に積極的に行う必要性を感じております。

そこで、当社といたしましては、今まで通り、得意先また地域への省電力機器・環境に配慮した製品の紹介と販売また、当社自身の省エネ・環境への配慮の両面において活動をしてまいります。

前者としては、特にLED照明の販売、省エネコンプレッサー等(実績26社、販売金額 1,400万円)積極的に販売活動を行いました。また、また、工場の合理化・省エネへの提案としてロボット、省エネ・環境機器を中心とした弊社主催展示会「中根屋テクノフェア」を開催し、地域の会社に提案しました。

また、後者として、エコカーへの入替(2台)、袋井営業所照明のLED化などをいたしました。

来期に向けても、得意先への省エネ商品の販売を更に推進し、自社においても照明のLED化、省エネ空調機器への入替を進めていきます。また、省エネシートの作成によるエネルギー管理の推進やPDCA発表会を開催し計画的な創意工夫を高める努力を進めて参ります。

2016年 8月 3日  
 株式会社エヌ・ビー中根屋  
 代表取締役 増田真司